



参加報告書

T211d025 神尾崇文

- 学会名 ICCE-Asia 2022

[IEEE/IEIE ICCE-Asia 2022](#)

- 開催場所 韓国・麗水市 SONO CALM

- 開催日時 26-28th October 2022

- 発表時間 26th 15:00;~16:20 session in Korea

- 発表内容

電源電圧だけでなく、温度にも鈍感な MOS ピーキング電圧源についての論文を発表した。MOS のドレイン電流特性を活用することで、出力電圧が温度に影響されない MOS 電圧源を設計し、永田穰氏の考案した永田電流源を用いることで、電源の変化に影響を受けないバイアスを与え温度および電源変化に不感電圧源の設計が可能であることを示した。

この回路は MOS の特性のみで温度および電源の不感性を実現しているため、抵抗の温度係数に依存せず、チップの小面積化や低コスト化などが期待できる。

- 参加した感想

英語での発表は今回の学会が初めてではないが、他参加者に比べ自身の英語力の低さが浮き彫りになった(発音、資料等)。もう一点感じた反省点としてはプレゼン資料の見やすさである。自身の主観だが、他参加者の方がスライドも見やすく、1枚の情報量が多いと感じた。

今回の論文に参加するにあたって、提案から実験データ集め、資料作成までに多くの方にお世話になった。中でも小林先生のお力をお借りすることが多かった。そのため感謝するとともに自身の能力向上が課題だと感じた。

Oct. 2022
Seventh International Conference On Consumer Electronics (ICCE) Asia

CMOS Reference Voltage Source Using Drain Current Temperature Characteristics

Takafumi Kamio, T. Feng, L. Sha J. Matsuda, T. Hosono
S. Yamamoto, S. Katayama, A. Kuwana, H. Kobayashi
Gunma University

K. Hirai, A. Suzuki, S. Yamada, T. Kato, R. Kitakoga
T. Shimamura, G. Adhikari, N. Ono, K. Miura, S. Yamaguchi
Jedat Inc.

 